

品番 **LSEW6001BK** **LSEW6001YK**  
(オフブラック) (プラチナメタリック)

お客様へ

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。  
取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。  
ご使用前に「安全上のご注意」(1~2ページ)を必ずお読みください。  
この取扱説明書は大切に保管してください。  
施工には電気工事士の資格が必要です。必ず、販売店、工事店に依頼してください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

■お守りいただく内容を、次の図記号で説明しています。(下図は図記号の一例です。)



**警告**

「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。



**注意**

「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。



してはいけない内容です。



実行しなければならない内容です。



**警告**



必ず守る

- 異常を感じた場合、速やかに電源を切る  
異常状態が収まったことを確認し、販売店または別紙お客様ご相談窓口にご相談ください。
- ランプは器具表示のものを使用する  
間違った種類、ワット数のランプを使用すると、火災、感電のおそれがあります。



必ず守る

- カバーは確実に取り付ける  
取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の原因となります。



分解禁止

- 器具を改造したり、部品交換をしない  
火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



**注意**



必ず守る

- 照明器具には寿命があります。  
設置して10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。  
点検、交換してください。  
点検せずに長期間使い続けるとまれに火災、感電、落下などに至る場合があります。
- ◎1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
- ランプ交換・お手入れの際は、電源を切る  
通電状態で行うと感電の原因となることがあります。
- 器具の取り外しは販売店、工事店に依頼する  
器具の取り外しには資格が必要です。



禁止

- LEDを直視しない  
目の痛みの原因となることがあります。
- 器具に直射日光が当たる状態で点灯させない  
温度上昇によるランプの短寿命や一時的な明るさ低下、不点灯の原因となります。



接触禁止

- 点灯中や消灯直後はランプやその周辺にさわらない  
やけどの原因となることがあります。
- ◎お手入れやランプ交換は電源を切り、ランプやその周辺が冷めてから行ってください。

## 施工説明

### 安全上のご注意

必ずお守りください

## 警告

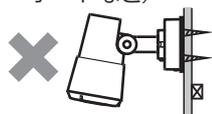
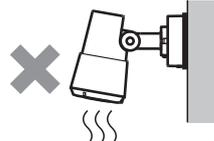
### ■取付面

●次のような場所には取り付けない

火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

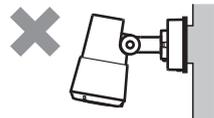
浴室などの湿気の多い場所

補強のない場所  
(ベニヤ板や石こう  
ボードなど)

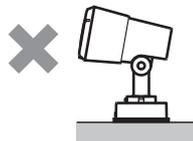


禁止

取付面がパッキン  
より小さい場所



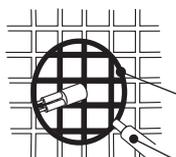
据置取付



必ず守る

◎この器具は防雨型、壁面、天井面取付兼用器具です。

●取付面と取付パッキンのスキマおよび  
取付パッキン外周部にシール剤を塗る



取付パッキン外周部にも  
シール剤を塗る

シール剤



必ず守る

取付面と取付パッキンとのスキマを防水シール剤  
などで埋めてください。  
防水が不完全な場合、火災、感電のおそれ  
があります。



アース線  
接続

### ■その他

●器具の取り付けは、説明書に従い確実に  
行う

取り付けに不備があると、火災、感電、落下  
によるけがのおそれがあります。

●交流100ボルトで使用する

過電圧を加えると過熱し、火災、感電の  
おそれがあります。

●電源線は端子台の差込み穴の奥まで確実に  
差し込む

差し込みが不完全な場合、火災、感電の  
おそれがあります。

●器具表示の指定方向に取り付ける

指定方向以外に取り付けた場合、火災、  
感電、落下によるけがのおそれがあります。

●壁面取付する場合のみ、説明書に従って、  
水抜き穴を開ける

守らないと浸水による火災、感電のおそれ  
があります。

●照射方向を調整したあとは、必ず固定ネジを  
増し締めする

締め付けが不完全な場合、浸水による火災、  
感電のおそれがあります。

●接地工事は、電気設備の技術基準に従って  
確実に  
行う

接地が不完全な場合、感電のおそれ  
があります。

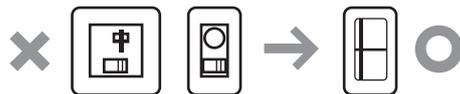
### ■壁スイッチ

●調光機能が付いた壁スイッチの場合は、  
一般の入切用スイッチに交換する

火災のおそれがあります。



必ず守る



◎調光器の取り外しが必要です。

## 注意



禁止

●温度の高くなるものの上に取り付けない

火災の原因となることがあります。

◎ガス機器やその排気筒の上に取り付け  
ないで  
ください。



必ず守る

●器具の取り付け取り外しは手袋など  
保護具を使用する

けがのおそれがあります。

# 施工前のご確認事項

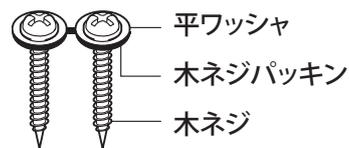
## 配線についてのご注意

- 壁スイッチを設けることをおすすめします。  
壁スイッチを設けるとランプ交換やお手入れの際に電源をOFFにできます。
- ほたるスイッチと接続する場合は器具1台につきスイッチ3個まででご使用ください。  
(4個以上のほたるスイッチと接続すると、スイッチを切にしても器具が消灯しないことがあります。)

## 付属部品の確認

- 付属の木ネジ(2本)があることを確認してください。

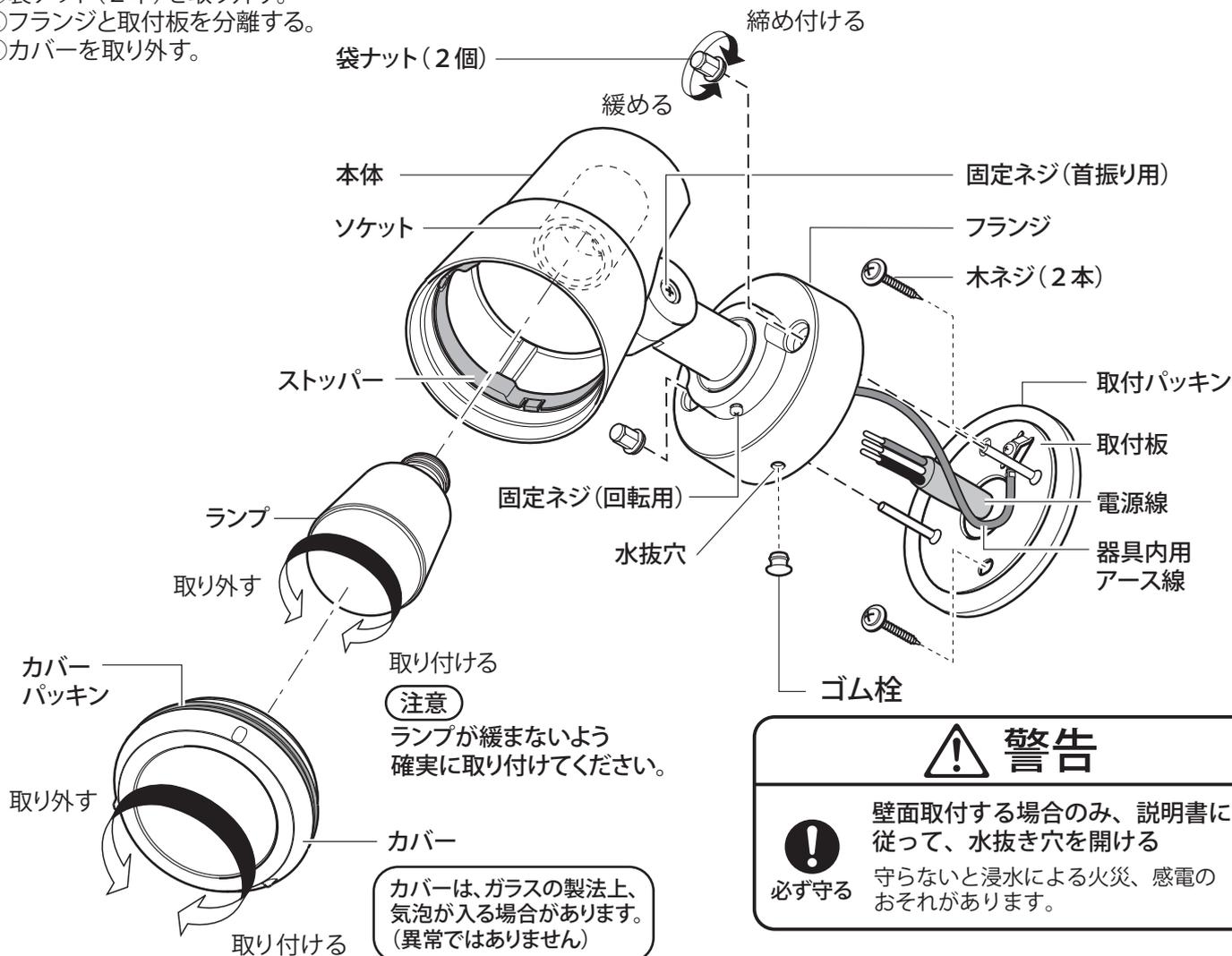
□木ネジパッキンを切り離して使用してください。



# 各部のなまえ

## 取付前のご準備

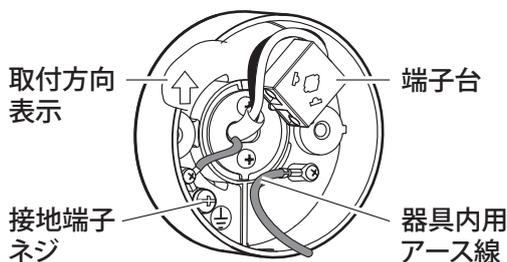
- ①袋ナット(2本)を取り外す。
- ②フランジと取付板を分離する。
- ③カバーを取り外す。



## 警告

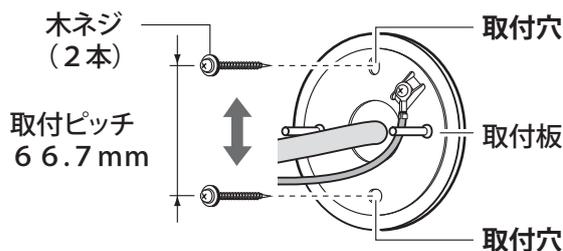
**必ず守る** 壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける  
守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。

## <フランジ裏面>



## 1 付属の木ネジ(2本)で取付板を取り付ける

- ・木ネジに平ワッシャ、木ネジパッキンが取り付けられていることを確認してください。
- ・取付板は取付穴が垂直方向になるようにして取り付けてください。



## 2 壁面取付の場合、水抜き穴を開ける

- ・壁面取付する場合のみ、フランジからゴム栓を外し、水抜き穴を開けてください。
- ・天井取付の場合は、水抜き穴を開けないでください。

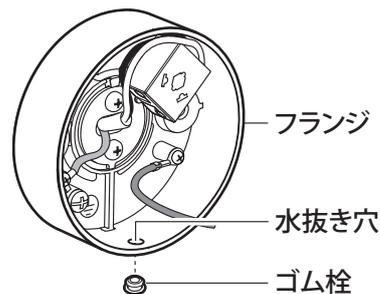


**警告**



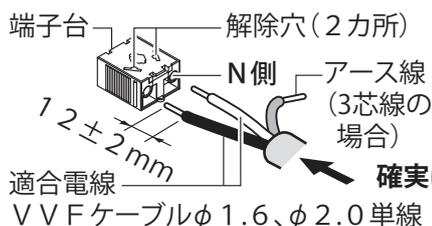
壁面取付する場合のみ、説明書に従って、水抜き穴を開ける

必ず守る 守らないと浸水による火災、感電のおそれがあります。



## 3 端子台に電源線を接続する

電源線を端子台に差し込む

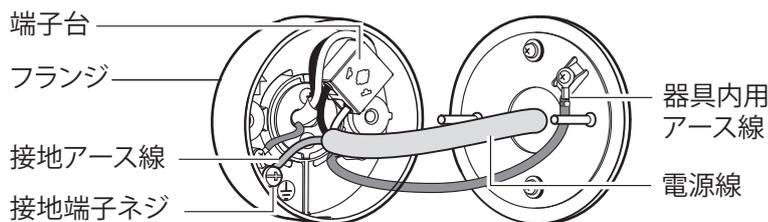


電源線の外しかた  
マイナスドライバー等で解除穴を押しながら電源線を引き抜く

## 4 接地工事をする

接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う

- ・接地アース線をフランジ裏面の接地端子ネジに取り付けてください。



## 5 袋ナット(2個)でフランジを取り付ける

- ①壁面に取り付ける場合、取付方向表示に従って取り付ける。
- ②器具を手で押さえ、左右交互に袋ナットを締め付ける。
- ③フランジと取付パッキン間にスキマがないことを確認する。

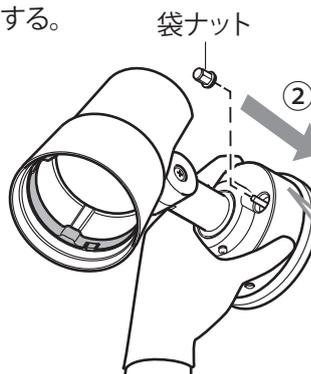


**警告**



器具表示の指定方向に取り付ける

指定方向以外に取り付けた場合、火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。



<フランジ裏面>

- ①取付方向表示



- ③スキマを確認する



## 6 ソケットにランプを取り付ける

**注意** ランプが緩まないよう確実に取り付けてください。

## 7 本体にカバーを取り付ける

**注意** 取付前に本体内側とカバーパッキンに付着しているゴミ、ホコリなどをきれいに取り除いてください。

カバー底面がストッパーに当たるまで確実に締め付けてください。締め切った状態でも、カバーと本体はスキマが空きます。



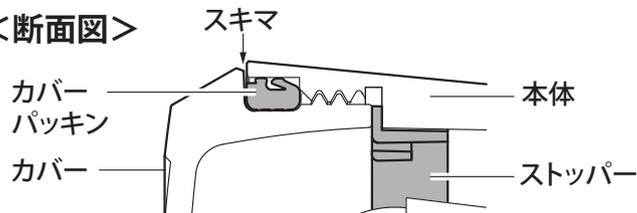
**警告**



**カバーは確実に取り付ける**

取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の  
必ず守る 原因となります。

<断面図>



## 8 照射方向を調整する

### ●照射角度の調整

- ①固定ネジを緩める。
- ②照射角度を調整する。
- ③固定ネジを締め付ける。



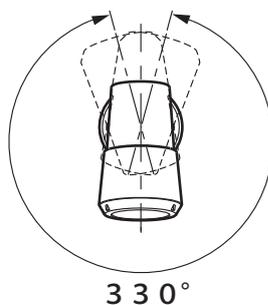
**警告**



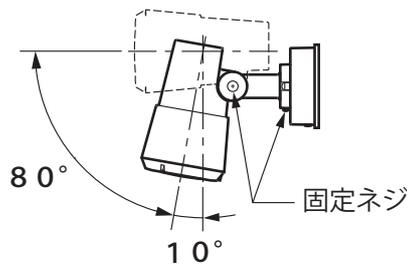
**照射方向を調整したあとは、必ず固定ネジを増し締めする**

締め付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の  
必ず守る おそれがあります。

調整可能範囲



**注意** 10°の範囲には動きません。



## お手入れについて

安全のため、電源を切ってから行ってください

- 明るく安全に使用していただくため、定期的(6カ月に1回程度)に清掃してください。
- 汚れがひどい場合は、石けん水に浸した布をよく絞ってふき取り、乾いたやわらかい布で仕上げてください。

**確認**

シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

- ランプの明るさが低下すると、ランプの寿命です。ランプを交換してください。

- パナソニック製ランプをお買い求めください。

- ランプの種類は器具に表示しています。白熱灯、電球形蛍光灯は使用できません。

### ランプの交換方法

- ①カバーを取り外す  
カバーを左に回す

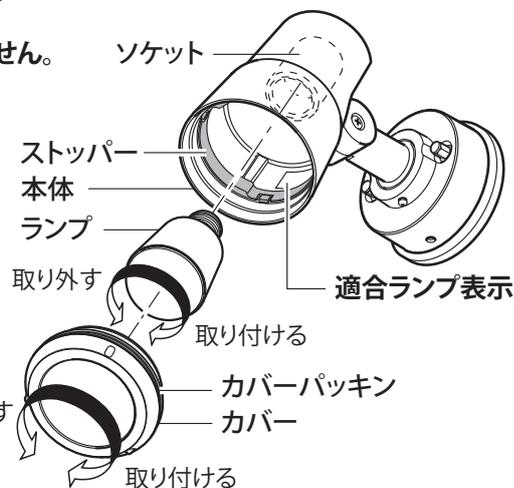
**注意** 長期使用後カバーが固くて緩みにくい場合は、すべりにくいもの(ゴム手袋等)を使用して取り外してください。

- ②ランプを交換する
  - ・ランプを回しソケットから取り外す
  - ・新しいランプを取り付ける

**注意** ランプが緩まないよう確実に取り付けてください。

- ③カバーを取り付ける  
カバーにカバーパッキンが取り付けられていることを確認し、カバーを取り付ける

☞ 5 ページ「照明器具を取り付ける」7 参照



**警告**



**カバーは確実に取り付ける**

取り付けが不完全な場合、浸水による火災、感電の  
必ず守る 原因となります。

## ご使用上に関するお知らせ

故障や異常ではありません

- LEDにはバラツキがあるため、同一品番でも商品ごとに発光色、明るさが異なる場合があります。
- 一般屋外仕様ですので、海岸隣接地帯では、塩害により短期間で錆が発生するおそれがあります。

## 仕様

使用電圧	周波数	消費電力	入力電流	付属ランプ	使用環境
AC100V	50/60Hz共用	4.7W	0.08A	LED電球一般電球タイプ4.7W(E26)	屋外用

- LED照明器具の光源寿命は、40,000時間です。(照明器具の寿命とは異なります。)  
光源の寿命は、点灯しなくなるまでの総点灯時間または、全光束が点灯初期の70%に下がるまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。

# 保証とアフターサービス よくお読みください

使いかた・お手入れ・修理などは…

■まず、お買い上げの販売店へご相談ください

▼お買い上げの際に記入されると便利です

販売店名
電話 ( ) ー
お買い上げ日 年 月 日

- 保証期間中は、保証の規定に従って出張修理いたします。
- 保証期間終了後は、診断をして修理できる場合は、ご要望により修理させていただきます。

\*修理料金は次の内容で構成されています。

技術料	診断・修理・調整・点検などの費用
部品代	部品および補助材料代
出張料	技術者を派遣する費用

- アフターサービスについてのご不明な点や修理に関するご相談は、お買い上げの販売店または別紙お客様ご相談窓口にお問い合わせください。

修理を依頼されるときは…

まず電源を切って、お買い上げ日と以下の内容をご連絡ください。

●製品名	住宅用照明器具
●品番	<input type="checkbox"/> LSEW6001BK <input type="checkbox"/> LSEW6001YK
<input checked="" type="checkbox"/> 器具のラベルをご参照していただき、品番にチェックをしてください。	
●故障の状況	できるだけ具体的に

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

保証書が必要な場合は、当社代理店または当社営業所へお申し出ください。

※保証の例外 24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間の使用の場合、保証期間は半分となります。

補修用性能部品の保有期間 6年

\*当社はこの照明器具の補修用性能部品（製品の機能を維持するための部品）を、製造打ち切り後6年間保有しています。

パナソニック株式会社 ライティング事業部

〒571-8686 大阪府門真市門真1048 © Panasonic Corporation 2019 - 2020